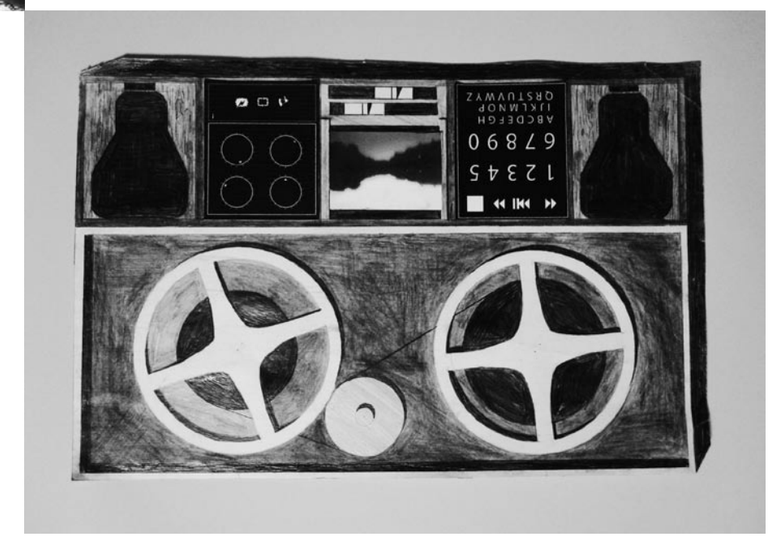
第３回
「１_ＷＡＬＬ」
作品募集
Call for Entry

Hitotsubo next

1_WALL

Hitotsubo next

1_WALL

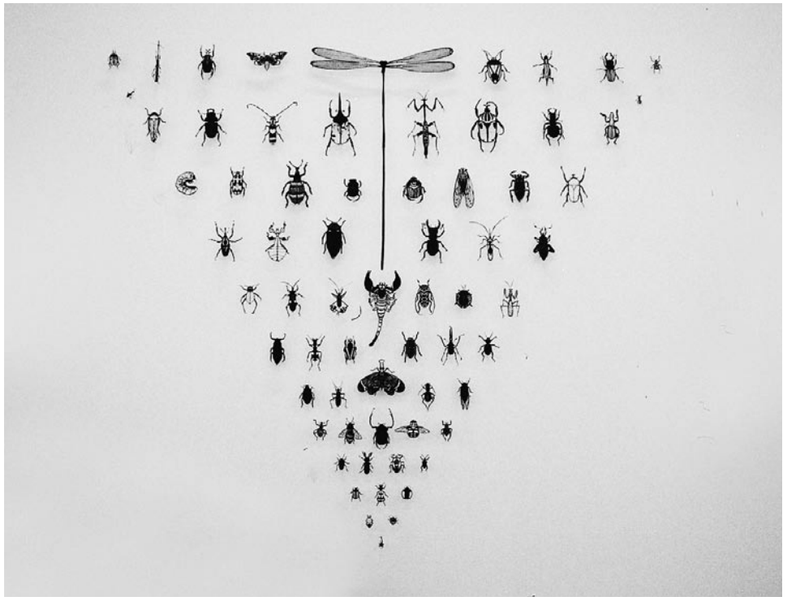


Yukiko Shimono
VISION
Pencil ,2010

Atsushi Mino
A Motorcycle Goes To Alphaville
Ink Jet Print ,2010

2nd 1_WALL
Finalist.
Graphic/Photographh

Manami Hayasaki
Fool's Experperiments
PAPER ,2010



Daisuke Yokota
FOG
Digital Color Print ,2010

2nd 1 _WALL
Finalist.
Graphic / Photograph

Hitotsubo next

1_WALL

第 3 回
「1 _ W A L L」
作品募集
Call for Entry

Hitotsubo next

1_WALL

2nd 1 _WALL
Finalist.
Graphic / Photograph

Leika Lee
Panchira Girl
Ball Point Pen & Coloro Pencil ,2010

Bon Yasuzi
Chotto Soto Made
Digital Color Print ,2010

Hitotsubo next

1_WALL 3

Hitotsubo next

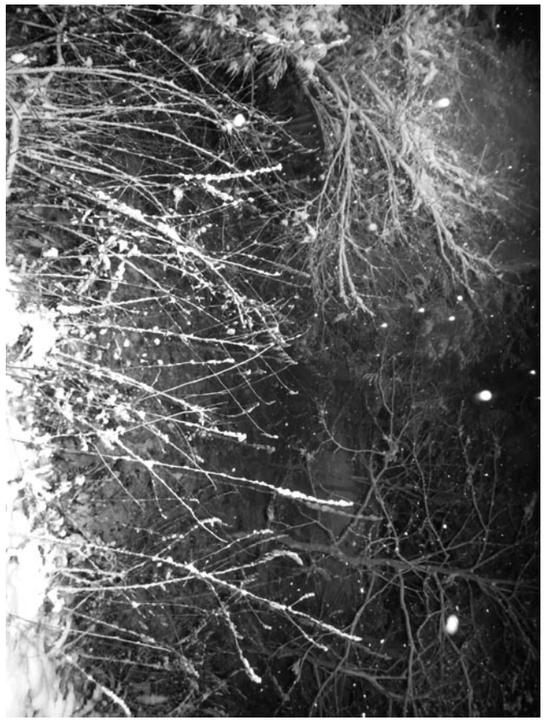
1_WALL 3

第 3 回
「1 _ W A L L」
作品募集
Call for Entry

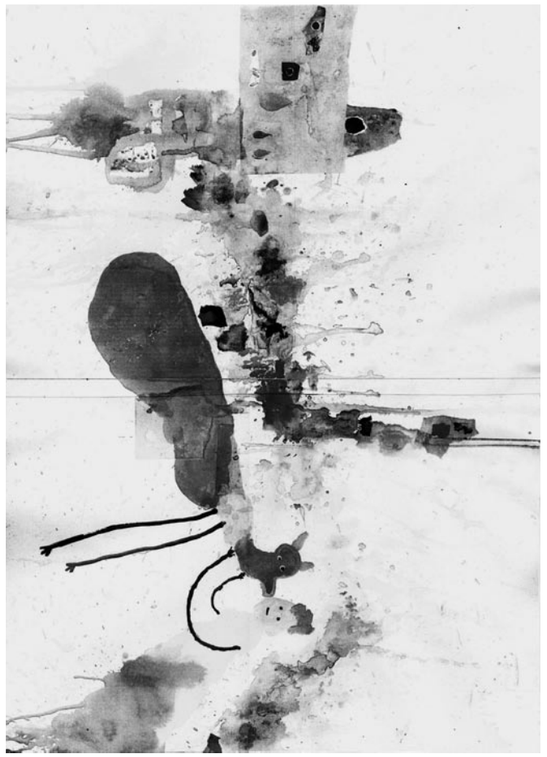
1_WALL

Hitotsubo next

第３回
「１_ＷＡＬＬ」
作品募集
Call for Entry



Kazuo Yoshida
Gakumon
Lambda Print,2010



Koki Ogura
Nakagaki Ga Saitaru
Acrylic Color & Color Pencil & Crayon,2010

2nd 1_WALL
Finalist.
Graphic/Photograph

第３回
「１_ＷＡＬＬ」
作品募集
Call for Entry

Hitotsubo next

1_WALL

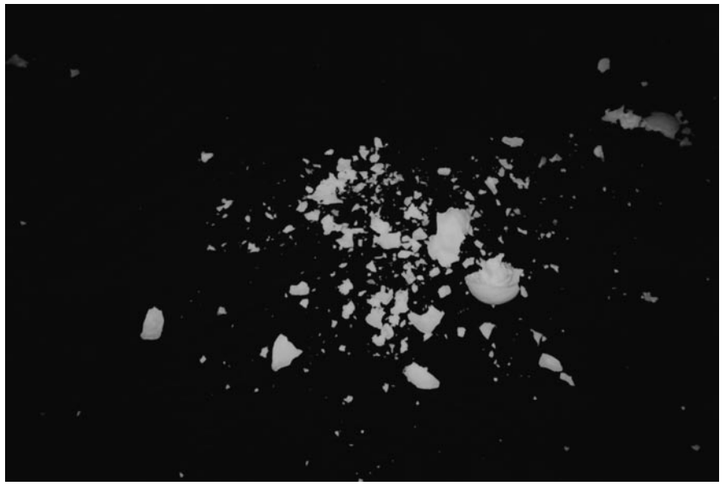
Hitotsubo next

1_WALL

Ryota Hashimoto
Kirt
Plastic Vessel ,2010

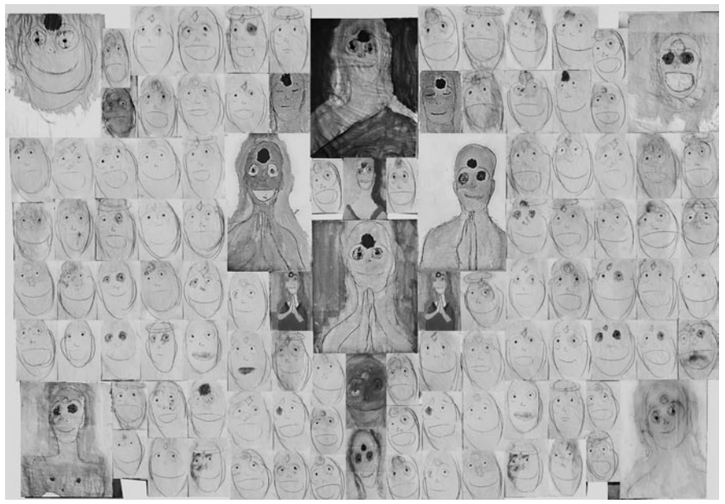
Mao Makai
Projector
Negative Color Print ,2010

2nd 1_WALL
Finalist.
Graphic/Photograph



2nd 1 _WALL
Finalist.
Graphic / Photograph

Hiroshi Takizawa
Yume No Deguchi
Type C Print ,2010



Eri Yuzawa
Hikari No Souryo Wa Hitorihitori Wo Mimamotteru
Pencil & Acrylic Color ,2010

3

Hitotsubo next

1_WALL

Hitotsubo next

1_WALL

3

第 3 回
「1 _ W A L L」
作品募集
Call for Entry

第3回 1_WALL［グラフィック / 写真］募集、始まります。　人生は短いが、ARTは続く。

3

ガーディアン・ガーデンでは、『ひとつぼ展』をリニューアルし、'09年新しい公募展「1_WALL」をスタートさせました。「表現」がますます多様化してきている現在、「表現する」ことに真剣に向き合う人たちと一緒に、新しい表現を考える場にしたいと思います。まだ「途中の人」で構いません。この先を見てみたくなるような、可能性をもった人たちの作品を求めます。

自分の作品と向き合うコンペティション1_WALL。ひとつひとつ壁を乗り越えて、自分の可能性にチャレンジしてください。

「1_WALL」は、個展開催の権利をかけた公募展です。グランプリに到達するまでに、一次審査、二次審査、「1_WALL」展と公開最終審査という3度の審査が待ち受けています。一次審査を通過した30名にはポートフォリオを介して審査員にプレゼンテーションしていただきます。自分の作品と向き合い、言葉も使って全力で作品について語ってください。そこを通過すると、次は展覧会と公開審査会でのプレゼンテーションです。個展に辿り着くまでには何度も作品と向き合うことになります。その過程こそが「1_WALL」というコンペティションなのです。

実施概要

1 応募受付

グラフィック：2010年5月11日［火］～5月18日［火］12:00～20:00（土日除く）
写真：2010年6月22日［火］～6月29日［火］12:00～20:00（土日除く）

2 一次審査
ポートフォリオ審査

2名以上の審査員と事務局によりポートフォリオレビューに参加する30名を決定します。
応募者全員に審査コメントをお送りします。
（※多数の応募があった場合、事務局による事前審査を行います）

3 二次審査
ポートフォリオレビュー審査

グラフィック：2010年6月3日［木］11:00～20:00
写真：2010年7月15日［木］11:00～20:00
審査員が一次審査を通過した30名と1対1でポートフォリオを審査するポートフォリオレビューを行います。
持ち時間は一人の審査員につき8分です。この審査で「1_WALL」展に参加するファイナリスト6名を決定します。

4 「1_WALL」開催
二次審査で選ばれた
ファイナリスト6名によるグループ展

グラフィック：2010年8月23日［月］～9月16日［木］［予定］
写真：2010年9月21日［火］～10月14日［木］［予定］

5 公開最終審査

「1_WALL」展会期中、ファイナリスト6名の中からグランプリを選出するための最終審査を行います。
6名は展示作品とグランプリを受賞した際の個展プランについて、公開の場でプレゼンテーションします。
ポートフォリオ、展示作品、プレゼンテーションの3要素を基に審査を行い、審査員の議論を経てグランプリが決定します。

6 グランプリ個展

グランプリ受賞者は「1_WALL」展の約1年後にガーディアン・ガーデンで個展を開催することができます。
個展会場無料貸与、DM制作等の広報面をバックアップします。個展にあわせてパンフレットも制作します。
第3回「1_WALL」グランプリ受賞者個展・・・2011年7～8月予定

ARTIST FILE：
WEB SITE内にある作家紹介ページです。「1_WALL」ファイナリスト（二次審査通過者）のみご参加いただけます。
インターネット上でより多くの方々に作品をご覧いただけるようになっています。
仕事の問い合わせも受け付けています。http://rcc.recruit.co.jp/gg/artistfile/artistfile.html

スカラシップ（奨学金）制度：
若手表現者を応援するプログラムの一環として、「スカラシップ制度」を設けています。「1_WALL」への入選（一次審査通過）が資格の第一条件です。
入選者の中で、国内外の大学院などの高等教育機関に進級・進学される方を対象に選考を行い、毎年グラフィック・写真各部門1名ずつに給付しています。
詳細はガーディアン・ガーデンまでお問い合わせください。

第3回 グラフィック「1_WALL」審査員

小阪 淳（美術家）
大阪大学卒業。東京藝術大学大学院修了。一級建築士。'01～'08年北京ソニーエクスプローラサイエンスのための作品制作。'04年沖縄市ワンダーミュージアムのための作品制作。'07年カンヌ国際広告祭サイバーライオンズ部門銅賞受賞。文科省「宇宙図」制作に参加。

佐野研二郎（アートディレクター）
1972年生まれ。MR_DESIGN代表。主な仕事に、LISMO!、ニャンまげ、Tブー!S、資生堂ザ・コラーゲン、宇多田ヒカル、ローリング・ストーンズがある。nicoプロダクトはコレット（パリ）、デザインミュージアム（ロンドン）、ヴァージン・メガストア等 国内外で展開。

服部一成（アートディレクター・グラフィックデザイナー）
1964年生まれ。東京藝術大学デザイン科卒業、ライトパブリシテイを経てフリー。主な仕事に、キユーピーハーフ、雑誌『流行通信』、『真夜中』等。ADC賞、東京TDCグランプリ、亀倉雄策賞、原弘賞等を受賞。

平林奈緒美（アートディレクター・グラフィックデザイナー）
武蔵野美術大学卒業後、資生堂入社。ロンドンのデザインスタジオMadeThoughtに1年間出向後、帰国。'05年よりフリーランスとして、広告・パッケージデザイン・アパレルブランドやセレクトショップのディレクション等を多く手がける。JAGDA新人賞、ニューヨークADC金賞等受賞多数。

ヒロ杉山（アートディレクター・アーティスト）
1962年生まれ。'97年エンライトメント設立。コンピュータを使いながらアナログ感のあるTBCのCM「木村拓哉」のポートレイトで一躍脚光を浴びる。資生堂UNOの広告や一青窈のCDジャケット、テイトウワのVJ等活動は多岐に渡る。'04年箭内道彦らと「風とバラッド」設立。

第3回 写真「1_WALL」審査員

（50音順・敬称略）

菊地敦己（アートディレクター）
1974年生まれ。武蔵野美術大学彫刻科中退。'00年ブルーマーク設立。主な仕事に、青森県立美術館のVI計画、丸亀市猪熊弦一郎現代美術館の展覧会広告デザイン、ファッションブランドのミナ ペルホネン、雑誌『「旬」がまるごと』等。JAGDA新人賞、ADC賞等受賞多数。東北芸術工科大学客員教授。

鈴木理策（写真家）
1963年生まれ。'87年東京綜合写真専門学校研究科修了。写真集に『熊野、雪、桜』、『YUKI・SAKURA』、『Mont Sainte Victoire』、『SASKIA』、『KUMANO』等がある。第25回木村伊兵衛賞、第22回東川賞国内作家賞、日本写真家協会賞年度賞等受賞多数。現在、東京藝術大学美術学部准教授。

竹内万里子（写真評論家）
1972年東京生まれ。早稲田大学大学院文学研究科修士課程修了（芸術学）。各メディアで幅広く執筆活動を行なう他、展覧会の企画・制作、レクチャー等も多数。'08年フルブライト奨学金を受け渡米、同年パリフォト日本特集のゲストキュレーターを務めた。

野口里佳（写真作家）
1971年生まれ。'92年に写真作品の制作を始め、展覧会を中心に活動。個展に'04年「飛ぶ夢を見た」（原美術館）、グループ展に'09年「光」（国立新美術館）、'08年「カーネギーインターナショナル」（カーネギー美術館）など。現在ベルリン在住。

町口 覚（アートディレクター）
マッチアンドカンパニー主宰。写真集や、映画・演劇、書籍などのデザインを数多く手掛ける。写真集レーベル「M」を立ち上げ、書籍販売Webサイト「bookshop M」を運営。常に表現者たちと徹底的に向き合い、独自の姿勢でものづくりに取り組んでいる。

応募要項

応募部門
グラフィック部門：グラフィックデザイン、イラストレーション、タイポグラフィ、オブジェなど、文字・写真・イラストレーション・図版・記号などの視覚要素で構成された作品。
写真部門：カメラを介して写し撮ったあらゆる写真または映像作品。
※グラフィック部門、写真部門とも動画作品の展示は可能ですが、応募にあたってはポートフォリオでの提出になるので、見せ方を考えてまとめてください。

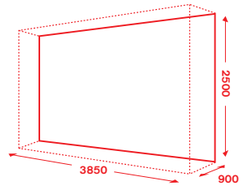
募集内容　テーマ、手法は自由。指定のスペースに展示可能な作品。

応募資格　年齢35歳以下、個人制作であること。

応募規定　他のコンテストにおいて受賞している作品を応募作として出品することはできません。
但し、これまでの作品としてポートフォリオに含めて頂いても構いません。

出品料金　無料

展示スペース・規定　壁面 / 縦約2.5m× 横3.85m、奥行き / 約0.9m以内、重さ / 壁面20kg・床上50kgまで
（但し、縦2.1m× 横0.8mの搬入口より搬入可能な状態であること）展示スペースはこちらで決定させていただきます。



提出内容

A
応募用紙（コピーを3部提出し、原本は保管してください。）
※応募用紙はガーディアン・ガーデンのウェブサイトからダウンロードできます。ダウンロードできない場合はガーディアン・ガーデンまでお問い合わせ下さい。

B
ポートフォリオ（作品ファイル）：一人一冊（ファイルサイズはB4に限ります。写真部門のファイルは大四切［11×14インチ］でも可とします。）

・上記以外のファイルサイズは受け付けられません。ファイルは市販のものを使用してください。
・審査の際に、ファイル表紙に応募用紙を貼付させていただくため、カバーなどで覆わずに提出してください。
・自作のファイルや破損しやすいもの、また他のファイルを傷つける恐れがあるものは受け付けられませんのでご注意ください。

ポートフォリオでは最終的に個展ができる力があるかを見ます。そのことを考えて以下の内容をまとめてください。

1.「1_WALL」展への出品作品
展示予定作品以外にも、同テーマの作品があれば一緒に提出してください。

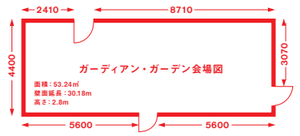
＋

2.「1_WALL」展での展示レイアウトプラン
規定のスペースに展示するプランをできるだけ詳細にお書きください。
出品作品のサイズも必ず明記してください。

3. これまでの作品、活動など
写真部門の場合、60枚以内にまとめてください。
過去の作品がない場合は、ファイルにその旨を記載してください。

＋

4. グランプリ受賞者個展プラン
右の会場図を参考に1年後にガーディアンガーデンで
グランプリ受賞者個展を開催する場合のプランを書いてください。



・上記内容の1、2、3、4が揃ってない等、規定にそぐわない場合は受け付けられません。・写真部門の場合、なるべく展示する作品と同じ素材・技法（印画紙、出力等）で制作した作品をご提出ください。

応募方法

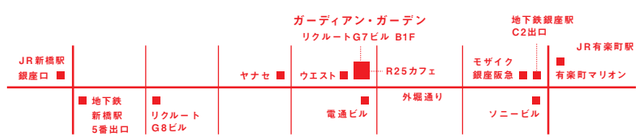
上記のAとBを直接ガーディアン・ガーデンへ提出してください。
遠方などの理由により、直接持参が不可能な場合には宅配便、郵送でも受け付けます。配達日時を指定することをお奨めします。

結果発表及び作品返却について

一次審査通過者には応募締切後10日間以内にお電話にてご連絡いたします。また、二次審査通過者にはポートフォリオレビュー終了後、1週間以内にお電話もしくはお手紙にてご連絡いたします。ポートフォリオは宅配（着払い）にてご返却いたします。
グラフィック部門は2010年6月24日より、写真部門は2010年8月10日よりご返却いたします。記載の日程以前のご返却は出来かねますのでご了承ください。

●出品にあたっての注意事項
・規定サイズ内であっても、発音、発光等、他の作品に及ぼす影響が大きい作品の出品は不可とします。
・出品作品の著作権は、応募者本人に帰属します。
・応募者は、ガーディアン・ガーデンを運営する株式会社リクルート（以下「リクルート」といいます）に対して、「1_WALL」（以下、名称の異同を問わず、当社が以後実施する同種の展覧会等を含むものとします）において、出品作品の公表、公開、使用する権利、ならびに、「1_WALL」またはガーディアン・ガーデンに関する商品や企画等（パンフレット、作品集、販促物、展覧会等およびそのパネルや什器・備品等を含みますがこれに限りません）および広報・告知（印刷物やWEBによるものを含みますがこれに限りません）のために出品作品を使用する権利を、許諾するものとします。この場合、リクルートは、出品作品を必要な範囲において自由に編集、改変等して無償で日本国内外を問わず使用できるものとします。
・著作権が応募者本人以外に帰属している作品は不可とします。被写体について肖像権や著作権などの権利が生じる場合は、応募者の責任において原著作者または被写体から事前に承諾を得るものとします。
・法律や何らかの契約、または公序良俗に反した作品の応募は不可とします。
・応募者は、応募作品が第三者のいかなる権利も侵害していないことを保証し、万一第三者からの苦情等があった場合には、自らの責任で解決してください。
・応募が原因で何らかの損害が発生した場合にも、リクルートは一切の責任を負いません。
・応募用紙の記載内容の不備、虚偽などが認められた場合、または規定違反、その他問題が生じた場合は、入選を取り消すことがあります。
・応募作品の取り扱いには万全を期しておりますが、運送上の紛失や破損の事故がおきた場合、責任を負いませんのでご了承ください。
・リクルートと応募者間で紛争が生じた場合の準拠法は日本法とし、東京地方裁判所を第一審の専属管轄裁判所とします。

http://rcc.recruit.co.jp/



リクルート GINZA7ビルの地下1階です。洋菓子ウエストの隣の階段を降りてください。

●お問い合わせ・提出先　ガーディアン・ガーデン
〒104-0061　東京都中央区銀座7-3-5 リクルートGINZA7ビル B1F　TEL：03-5568-8818　FAX：03-5568-0512　土・日・祝祭日休館（展覧会によって土曜開館）12:00～19:00

Guardian Garden
PRODUCED BY RECRUIT

Designed by Kenjiro Sano , MR_DESIGN